

一般会計

60億627万円

平成23年度のまちづくり

予算

平成23年度の鞍手町の予算が3月定例議会で決まりました。財政状況が厳しさを増す中、創意工夫をしながらより良いまちづくりを進めていきます。

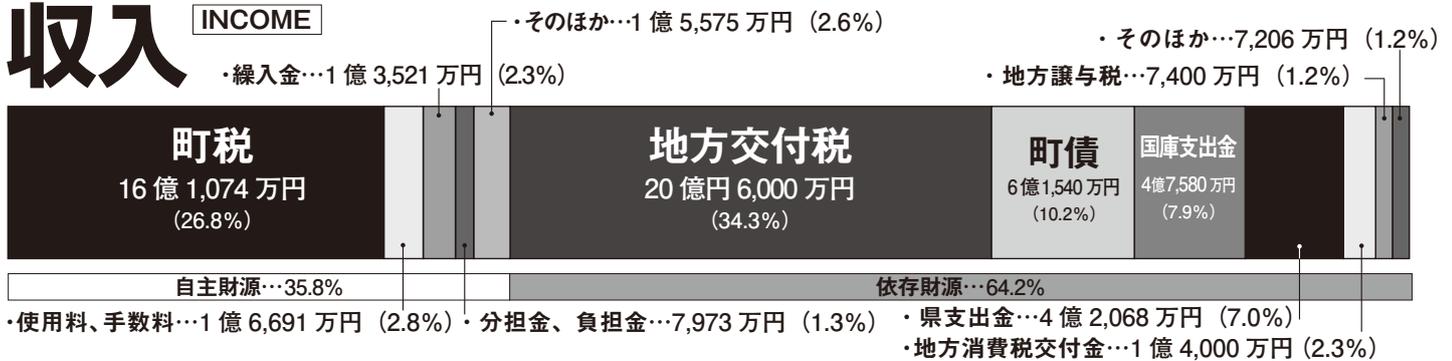
平成23年度の鞍手町の一般会計予算は、60億627万円。昨年度に比べて2.5%、金額にして1億4,559万円の増額となっています。増額の主な要因は、下水道工事や町立病院の診療機器購入による事業費を過疎対策事業債でまかなって、一般会計から下水道事業特別会計及び病院事業会計への繰出金が増額となったためです。このように過疎対策事業債により支払うことで返済金額の約70%が地方交付税に参入され、町全体として財政的に有利な結果となります。



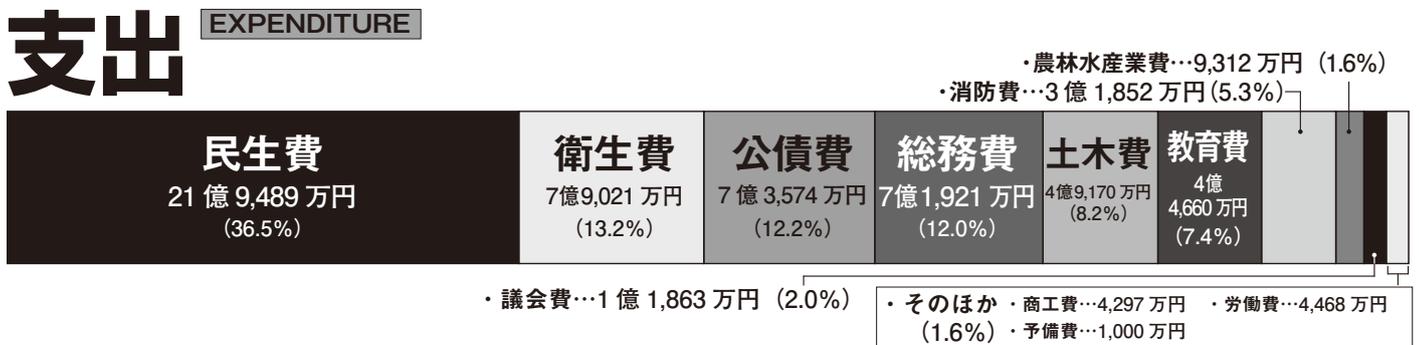
- 一般会計・・・60億 627万円
- 特別会計・・・32億 7,409万円
- 企業会計・・・33億 5,599万円

総合計 126億3,635万円

収入

INCOME

支出

EXPENDITURE

・予算額は1万円未満を四捨五入しているため、必ずしも合計額が総予算額と一致するとは限りません
 ・かつこ内は全体の予算に占める割合を表しますが、小数点第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%になるとは限りません

◎平成23年度はこのような事業にお金を使います

民生費

- 介護保険広域連合負担金 (2億6,027万円)
- 障害者の自立支援費に (2億7,495万円)
- 重度障害者や乳幼児、ひとり親家庭などの医療費対策に (1億2,653万円)
- 子ども手当に (3億2,681万円)
- 老人保護措置の委託に (5,158万円)
- 総合福祉センターの施設管理に (7,411万円)
- 社会福祉協議会への補助金 (3,685万円)

総務費

- 電子計算機の管理に (1億1,845万円)

衛生費

- ごみやし尿の処理に (4億972万円)
- 健診や健康教育、訪問指導など保健対策の推進に (1,948万円)

教育費

- 町立学校の耐震工事に (7,145万円)

土木費

- 下水道事業特別会計への繰り出しの補助に (2億9,857万円)
- 道路の整備に (1,773万円)

消防費

- 直轄広域消防の負担金 (2億8,033万円)
- 消防団の運営や防火水槽の新設に (3,254万円)

農林水産業費

- 計画転作の推進に (1,619万円)
- 水田農業機械導入支援事業の補助に (1,418万円)

商工費

- 路線バスの運行負担金 (2,438万円)
- 商工会への補助金 (325万円)

特別会計

32億
7,409万円

一般会計のほかに町には、六つの特別会計と三つの企業会計があり、どの会計も私たちの暮らしを支えるために役立っています。

国民健康保険事業特別会計 …22億 3,125万円

自営業の人や退職者の医療を給付する会計です。今年度の予算額は22億3,125万円。支出では、保険給付費と老人保健拠出金、後期高齢者支援金の3つで全体の82.4%。収入では、全体の15.8%を占める国保税と、国からの支出金がそのほとんどです。



後期高齢者医療特別会計 …2億 1,633万円

後期高齢者医療制度を運営するために設けられた会計です。今年度の予算額は2億1,633万円。支出では後期高齢者医療広域連合納付金が全体の99.3%。収入の99.6%が後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金です。



住宅新築資金等特別会計 …38万円

同和地区の住環境改善を目的に必要な人に資金の貸付を行うための会計です。現在では、貸付事業は終了し、回収事業だけを行っています。今年度の予算額は38万円。収入の83.8%は、貸付金の回収金と一般会計からの繰入金です。



流域関連公共下水道事業特別会計 …7億 5,477万円

生活環境の向上と河川の汚濁防止を目的に町の下水道を整備するための会計です。今年度の予算額は、7億5,477万円。中間市にある終末処理場の負担金や下水道管布設工事などに使われます。



かんがい施設維持管理運営費 特別会計…6,359万円

西川沿い11か所に設置されているポンプの維持管理をするための会計です。今年度の予算額は6,359万円。収入は、ほとんどが運営基金からの繰入金です。また支出では、ポンプの管理者の賃金や光熱費、修繕料などに使われます。



谷山池パイプライン水利施設維持管理 運営費特別会計…777万円

農業用水を確保するために室木の谷山池から倉坂地区まで約13kmにわたって設置されているパイプラインの維持管理をするための会計です。予算額は777万円。収入は、ほとんどが運営基金からの繰入金です。また支出では、パイプラインの管理委託料などに使われます。



水道事業会計 収入…2億 9,240万円 支出…2億 9,191万円

水道事業運営のために設けられた独立採算性の会計で、収入の大部分は、私たちが支払う水道料金です。今年度は、給水戸数6,711戸、総給水量164万立方メートルで計画。資本的支出では、水道施設の改良や借入金の返済などに8億9,222万円を予定しています。



企業会計

(収入)

33億
5,599万円

(支出)

33億
5,026万円

病院事業会計 収入…27億 1,608万円 支出…27億 1,392万円

病院事業運営のために設けられた独立採算性の会計で、収入の大部分は、私たちが町立病院で受診して支払う医療費です。今年度の支出では、54.7%が人件費、25.3%が材料費となっています。また、資本的支出では、借入金の返済や医療機器の購入に2億895万円を予定しています。



介護老人保健施設事業会計 収入…3億 4,751万円 支出…3億 4,443万円

介護老人保健施設(鞍寿の里)事業運営のために設けられた独立採算性の会計で、収入の大部分は、利用者が受けたサービスに対して支払われる介護報酬です。今年度の支出では、58.8%が人件費、9.1%が材料費となっています。また、資本的支出では、借入金の返済等に2,394万円を予定しています。

